

# ふくしま

# 5

令和3年

市 政 だ よ り

文化の薫りを醸し出すまちへ

「福島に生まれ育って本当によかった」 古関裕而

まちづくりは「協働」から「共創」へ	4
「(仮称)市民センター」基本設計	5
財政公表 令和3年度予算	6
新型コロナワクチン接種関連情報	8
FUKUSHIMA市民インタビュー	9
写真美術館運営委員会 委員長 嶋原明寿さん	
お知らせワイド	10



開催会場

野球・ソフトボール競技 福島市開催

# 本当によかった」古関裕而

いい文化

# ぶん

5/29 グランドオープン

## 写真美術館(花の写真館)

よみがえる文化財「写」し出すふるさと

### 見どころ

★ユニークなイベントの開催！  
in文化施設

(音楽堂×赤ちゃん、じょーもぴあ  
宮畑×古関ミュージック など)

★スタンプラリー開催！

『街あるき×”文化”×わく  
わく』をあなたに！



ぶくぶんに  
ついてはこちら

震災で被災した“花の写真館”が復興を遂げ、今よみがえります。写真家の故秋山庄太郎氏が残した「福島には桃源郷がある」との名言とともに、写真をはじめとする福島の文化芸術を堪能し、酔いしれてみませんか？



美術館の中は、赤じゅうたんの階段など、大正ロマンあふれる見所がたくさん！



▲大正時代の石造りの建造物

文化振興課 菊池孝幸

## 民家園・旧広瀬座

生活の息吹から伝わる大切なもの

◀民家園内にある旧広瀬座

「エール」では主人公が、ハーモニカを演奏していたあの場所!!

明治期の芝居小屋、「旧広瀬座」では、今もなお大衆娯楽として毎年催しが開催され、建物の趣とともに、多くの人々を魅了しています。先人が築いてきた想いに浸り、自分だけの“大切なもの”を見つけませんか？



# 「福島に生まれ育って

福島ら

ふく

## 3/13 リニューアル 古関裕而記念館

### 古関メロディーの 神髄を味わう

福島が生んだ偉大な作曲家古関裕而さんの功績やメロディーの魅力、これまで以上に実感できる施設に生まれ変わりました。いつの時代も人々に「エール」を送り続けた古関メロディーの神髄をあなたも味わってみませんか？

### 音楽堂

国内有数の残響効果とパイプオルガンの音色は圧巻！

2階中央の空間では古関さんが生み出した美しい音楽が、楽譜となって昇華していくさまを表現

文化振興課  
菊地智博

■問／文化振興課

☎525-3785

## じょーもぴあ宮畑・ しゃがむ土偶

### 3500年前からのメッセージを今

福島の誇るスター「しゃがむ土偶」から、思いがけないドキドキする出会いをお届けします。

ゆったりした時の流れと共に、古代から今に伝わるメッセージに想いを馳せてみませんか？

こっちも  
おもしろい！  
ドキドキプロジェクト

「知ってドキドキ」「見て(観て)ドキドキ」「触れてドキドキ」をコンセプトに、土偶の世界に皆さんをご招待！今年もイベントにご期待ください☆

しゃがむ土偶▶  
(重要文化財)



文化振興課  
工藤麻未



◀直径90cmの巨大柱穴を復元した縄文時代前期の掘立柱建物

③

ふくしままちなかイベントカレンダー

ホームページで情報公開中！  
アドレス：<http://fukushima-event.com>

●問／福島商工会議所  
☎536-5511



# まちづくりは「協働」から「共創」へ

■問／地域共創課 ☎525-3731

市民と行政との連携による「協働のまちづくり」の考え方は広く浸透してきました。これからは、これまでの協働の考え方を進化させた「共創のまちづくり」を推進していきます。

「共創のまちづくり」は、世代や性別を問わずさまざまな皆さんが、それぞれのきっかけで参加し関わることから始まります。目標設定段階から連携し、達成に向けて地域課題を把握・共有します。そして、市民一人ひとり、団体、企業、学校、地域、行政など主体それぞれの特徴を生かしながら実践的な行動につなげます。

共創のまちづくりを進めるのは、さまざまな皆さんです。一人でも多くの皆さんでまちづくりを進めましょう。



## 福島市の 「共創のまちづくり」

～きっかけから実行まで関わりながら取り組む～

### ふくしま共創のまちづくり計画

「ふくしま共創のまちづくり計画」は、令和2年度に各地区(\*1)で活躍する方々が中心となり計画策定懇談会を立ち上げ、地区ごとに策定しました。この計画は、個性と魅力あふれる地域を目指し、さまざまな立場の方々が連携して、令和3年度から7年度までの5年間で、自ら取り組みを実践する計画です。各地区にお住まいの多くの方々による新たなまちづくり計画の推進に関する地域の取り組みを、市としても支援していきます。

各地区の計画など詳しくは市ホームページをご覧ください。

\*1：支所などを単位とする18地区(16支所および中央東・西)



# 市民交流・議会・避難所機能を備えた複合市民施設 「(仮称)市民センター」基本設計

耐震性の不十分な中央学習センター、市民会館、敬老センターの機能を統合し、中央地区の学習センター機能のほか、市民の方々が多用途に活動できる拠点となる「(仮称)市民センター」の整備に向け、令和3年3月に基本設計がまとまりました。今年度、実施設計を行い、令和4年度の着工を予定しています。

■問／公共建築課 ☎525-3758

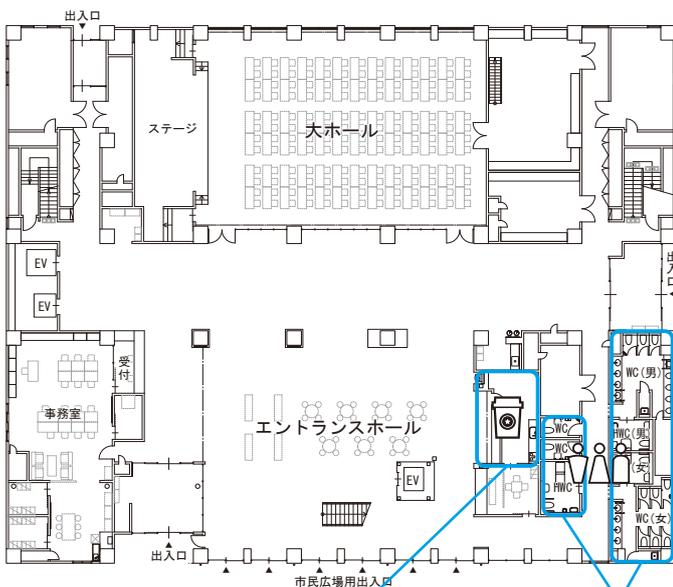


## 市民の皆さんが使う機能を1～3階に



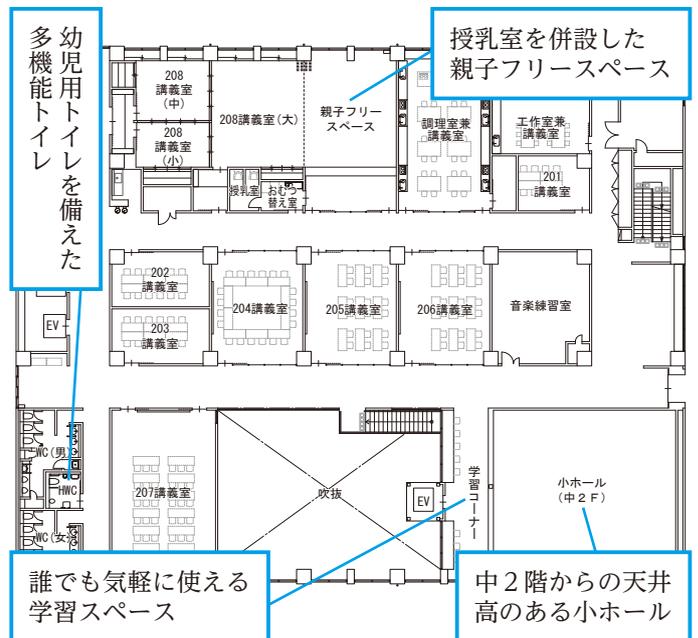
### 1階平面図(市民交流機能)

- ステージを備えた大ホール
- デジタルサイネージ、学習スペースなど市民の利便性を考慮したエントランスホール



### 2階平面図(市民交流機能)

- 学習スペース、親子フリースペース、靴を脱いで利用する部屋など
- 内容・人数・用途に応じた講義室



障がい者団体運営予定のカフェを計画



男女専用の多機能トイレ、性の多様性に配慮した誰もが使いやすいトイレを計画

# 令和3年度 福島市予算

～新たな復興創生ステージのスタート～

令和3年度予算の総額は1,920億890万円になりました。

新年度は東日本大震災から10年が経過し、第2期復興・創生期間の初年度、新しい総合計画がスタートする節目であることから、10年先を見据えた10本の重点施策を柱として、最優先課題である新型コロナウイルス感染症対策とコロナ後を見据えた変革を第1の柱に、時代を反映した新たな行政需要に予算を重点配分した過去最高の積極型予算です。

■問／財政課 ☎525-3704

## 予算の規模

一般会計 **1,123億円**

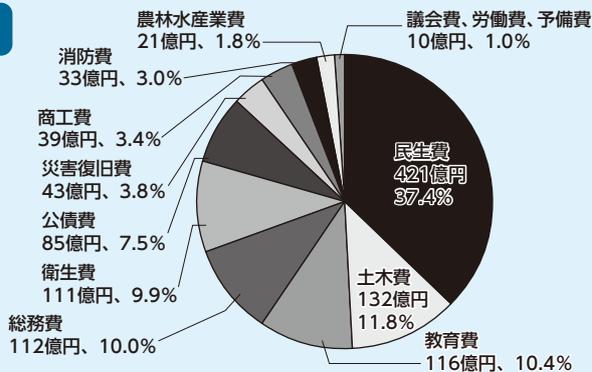
※市民一人当たり 407,754円

特別会計 **561億円**

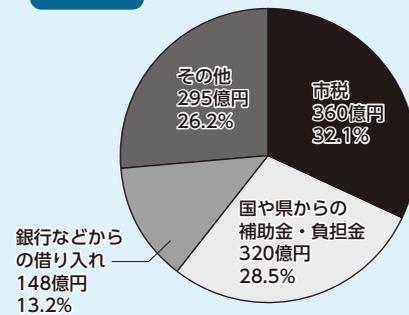
事業会計 **236億円**

一般会計とは、医療福祉や教育、道路整備など、全ての市民の暮らしに密接した事業を行う基本的な会計です。

### 歳出



### 歳入



#### 【民生費】

子育てと保健・医療・福祉に

**421億円 (37.4%)**

市民一人当たり 152,738円

#### 【土木費】

道路や橋、河川など都市環境の整備に

**132億円 (11.8%)**

市民一人当たり 47,965円

#### 【教育費】

教育と文化・スポーツの振興に

**116億円 (10.4%)**

市民一人当たり 42,259円

#### 【総務費】

市の行財政の運営に

**112億円 (10.0%)**

市民一人当たり 40,661円

#### 【衛生費】

健康で衛生的な暮らしのために

**111億円 (9.9%)**

市民一人当たり 40,374円

#### 【災害復旧費】

災害からの復旧に

**43億円 (3.8%)**

市民一人当たり 15,490円

#### 【商工費】

元気あふれるまちと産業のために

**39億円 (3.4%)**

市民一人当たり 13,990円

#### 【消防費】

生命と財産を守る活動に

**33億円 (3.0%)**

市民一人当たり 12,134円

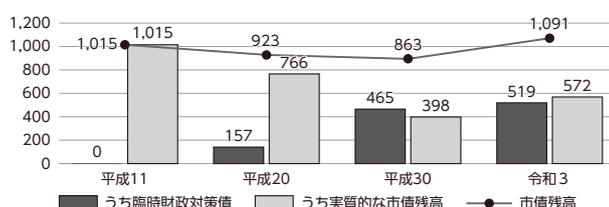
#### 【農林水産業費】

安全でおいしい食料の生産に

**21億円 (1.8%)**

市民一人当たり 7,524円

## 市債残高の推移



## 市有財産の状況(令和2年3月31日現在)

土地 10,631,490㎡

山林・原野 17,122,879㎡

建物 981,550㎡

車両 489台

証券その他権利 277億1,300万円

基金 266億1,000万円

# 令和3年度主要施策 10年先を見据えた 10の重点 プロジェクト (主な新規事業)

## 子どもたちの未来へ

- 待機児童対策推進パッケージ……………1億9,874万円  
(保育の受け皿の拡大、保育士の確保、保育の質の向上を図り、待機児童解消と保育環境整備を推進)
- 子ども・子育て新ステージ2020推進事業…6億1,535万円  
(特色ある幼児教育・保育の推進、給食への本市産農産物の使用拡大、給食費の負担軽減など)
- 福島型オンライン授業……………4億2,851万円  
(ICT機器を活用した授業により情報活用能力を育成)

## 『エール』遺産を活用した『古閑裕而』のまちづくり

- 古閑裕而ゆかりのまちサミットの開催……………1,500万円  
(古閑裕而氏の功績や音楽を活かした新たなまちづくり交流)
- エールレガシー事業……………4,218万円  
(連続テレビ小説『エール』により認知された本市の魅力を継続的に発信)
- 古閑裕而のまちおもてなし事業……………3,536万円  
(古閑氏をきっかけに本市を訪れた方へのおもてなしの充実)

## 風格ある『県都ふくしま』

- クリエイティブビジネスサロン整備事業……………7,350万円  
(コワーキングスペース、サテライトオフィスなどを整備)
- ふるさと納税促進事業……………4億3,229万円  
(賛同と共感を得ながら、本市へのふるさと納税を促進)
- 福島駅東口地区市街地再開発事業……………22億490万円  
(福島駅東口周辺の再開発事業を官民連携で実施)
- 写真美術館リニューアルオープン……………4,907万円  
(写真美術館のリニューアルオープンと管理運営)

## まちのにぎわいと魅力ある産業の創出

- 新まちなか広場整備事業……………4億6,562万円  
(にぎわい・市民交流・回遊軸の拠点、防災広場として整備)
- 〔(仮称)道の駅ふくしま〕の整備……………6億8,920万円  
(外構・建築工事、開業に向けた準備)
- クリエイティブチャレンジ支援事業……………2,500万円  
(空き店舗利用の賃料、リノベーション費用などを一部補助)
- スイーツ・プレミアム事業……………1,500万円  
(本市農産物などを活用したスイーツのブランディング)
- アフターコロナ訪日観光客受入環境整備事業……………900万円  
(アフターコロナを見据えたインバウンド受入体制整備)

## 新型コロナ対策とコロナ後を見据えた変革

- 感染防止対策……………9億7,965万円  
(医療・ワクチン接種・検査体制の充実、施設における感染防止対策など)
- 市民生活支援……………7,899万円  
(情報発信や相談体制の充実、妊産婦支援体制の強化など)
- 地域経済対策……………4億5,947万円  
(事業継続や中心市街地での事業展開、コロナ対応イベントの支援など)
- コロナ後を見据えた変革……………3億8,037万円  
(新しい生活様式やビジネスモデルの定着、手続きや業務のデジタル化)

## 安全安心なまちづくり

- 水害対策パッケージ……………5億333万円  
(防災情報の発信力強化、河川や水路の整備など)
- 「ごみ減量大作戦」第3次展開……………2,200万円  
(ごみ減量20%を目標に、ごみの減量化・資源化を推進)
- 除去土壌搬出等推進事業……………42億1,600万円  
(除去土壌の仮置場への搬出など)
- 福島消防署清水分署の整備……………2億7,909万円  
(福島消防署清水分署新庁舎の建設工事)
- 地域医療確保対策……………3億4,774万円  
(市民医療体制の確保と地域医療の充実強化)

## オリンピック・パラリンピックと遺産の創出

- 東京2020大会開催関連事業……………1億5,955万円  
(大会期間中のおもてなし事業、合宿支援、ホストタウン交流など)
- スポーツによるまちづくり……………11億7,197万円  
(スポーツ施設の整備、スポーツ合宿や大会の受け入れのワンストップ窓口である「スポーツコミッション」の運営など)

## いきいきと暮らせる共生社会の形成

- バリアフリー推進パッケージ……………4,957万円  
(まち歩き点検、パセオ通りと県庁通りの点字シート整備、バリアフリーマップの更新など)
- 外国のこども日本語サポート推進事業……………280万円  
(日本語サポーター・母語支援員の派遣、放課後教室などの実施、日本語教室で使用する教材購入費用を一部補助)

## 人生100年時代を見据えた健康づくり

- 健都ふくしま創造事業……………2,141万円  
(地域や職場から、市民主体の健康づくりの推進)
- 高齢者生涯活躍プロジェクト事業……………116万円  
(介護現場での就業体験、高齢者・企業への雇用に関するニーズ調査など)

## 市政運営の新ステージ

- 共創のまちづくりの推進……………204万円  
(共創のまちづくりの普及啓発、モデル事業の実施)
- 公共施設予約システムの導入……………7,841万円  
(キャッシュレス決済を含む公共施設の予約システムをスポーツ施設や文化施設などへ導入)

# 新型コロナウイルスワクチン接種関連情報

本市での接種に関するお問い合わせ  
▶福島市コロナワクチン  
予約・相談センター  
☎573-1181 (平日 午前9時～午後7時)

今月から、一般の高齢者の接種が始まります。今回は、スムーズにワクチンを受けるために前もってしておくことや、当日の注意点などをお知らせします。

## 接種前にしておくこと

※7月中旬まで、高齢者の優先接種期間をとっています。予約受け付け開始当初は大変込み合います。まずはかかりつけ医にご相談の上、ご予約ください。

### かかりつけ医にワクチンを受けられるか相談する

持病がある・予防接種でアレルギーを起こしたことがあるなどの場合、ワクチンを受けられるかあらかじめ相談しておきましょう。また、なるべくかかりつけ医でワクチンを受けるようにしましょう。かかりつけ医に相談せずにかかりつけ医以外で接種しようとする、時間がかかったり安全な接種に支障が出る場合があります。

## 接種当日 接種施設へ行く前に

### 忘れ物はありませんか？

- 接種クーポン券(切り離さずに台紙ごと)
  - 本人確認書類(健康保険証。なければ運転免許証など)
  - 必要事項を記入した予診票(接種クーポン券に同封)
- ※お薬手帳も持参すると、スムーズな接種につながります。

### 体温は測りましたか？

37.5℃以上の発熱がある場合は接種できません。  
また、予診票の体温記入欄は、接種施設で記入するので自宅で測った体温は記入しないでください。

### ワクチンの説明書を読んで理解しましたか？

接種クーポン券に同封の説明書を読み、内容を理解してからワクチンを受けるようになっています。あらかじめ自宅で読んでおくようにしてください。

### 接種当日に必要なもの・服装



### 肩を出しやすい服装ですか？

スムーズに接種を受けられるよう、半袖や前開きの服など、接種当日は肩を出しやすい服装にしましょう。



## 接種スケジュール ※ワクチンの供給状況などにより、変更になる場合があります。

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
接種施設	5月17日～ 個別接種(医療機関) 5月17日～ 集団接種(NCVふくしまアリーナ、県保健衛生協会) 6月上旬～ 集団接種(地区巡回)					
接種順	4月19日～ 高齢者施設 5月17日～ 高齢者(施設以外)		7月中旬～ 64歳以下 基礎疾患あり	8月上旬～ 64歳以下 基礎疾患なし		
手続き	●5月10日 高齢者接種予約受け付け開始		●7月上旬 64歳以下接種クーポン券発送			

4月23日に高齢者の方へ接種クーポン券を発送しました。5月になっても届かない場合は、予約・相談センターへお電話ください。

待ちに待ったグラントオープン

写真美術館運営委員会 委員長

鳴原 明寿 さんに聞きました！



写真美術館の魅力をお聞かせください

29日は待ちに待ったグラントオープンです。市有形文化財の建物は震災で壊れてしまいましたが、復元することができました。また、被災前は1階のみの開放でしたが、グラントオープンでは2階も使用できるようになります。多目的室には「流し」を完備したので、絵画や書などの企画展示や教室を開催することも可能となり、幅広い層でご利用いただけると思います。

運営委員会の活動内容をお聞かせください

市のイベントや文化事業に

対して協力をしたり、施設の運営全般に関わる内容などについて提言をしていくことが主な活動です。企画展などが開催される際には、素晴らしいものとなるように、主催者側へ助言なども行い一緒に作り上げていきます。

県の写真連盟や日本画・洋画などの絵画の分野、美術館からは学芸員の方に参加いただいております。幅広い分野の約10団体で構成しています。

今後の展望や目標についてお聞かせください

信夫山の南側、祓川沿いは古閑裕而記念館、ふくしん夢の音楽堂、とうほう・みんなの文化センターや県立美術館などがあり、まさに「文化振興ゾーン」です。その中で写真美術館のオープンは大きな意味があると思います。SNSなどが普及している

現代において「写真」はより身近なものであり、私たちの生活の一部となっています。写真はとても美しいものであり、見る者を魅了します。ですが、誤った使い方をすると他人を傷つけてしまうこともあります。今後は教育の分野でも「写真」の芸術性や素晴らしい使い方が議論されていく事でしょう。子ども達に「福島に生まれ育つてよかった」と思ってもらえるよう、運営委員会としてできることがあれば、お役に立ちたいと考えています。



We Love ♥ ふくしま！  
第37回『ゼロカーボンな福島に』

福島市の今年の桜の開花は3月25日。寒い冬から足早に春が訪れ、平年より15日も早い観測史上最速の開花でした。

花見山の多様な花も、多種の桜を始め一斉に満開を迎えました。百花繚乱の様相は、今年は一ときわ絢爛に、儚く終わってしまったような気がします。

モモヤリンゴの開花も、2～3週間早いとか。今後のスケジュールを早めなくては。

最高気温、最多降水量など、毎年のように気象に関わる「史上最〇」が続きます。そして災害の多発・激甚化、熱中症、農作物の不作など、社会に大きな影響を与えています。

背景に地球温暖化があるのは間違いありません。世界が力を合わせて、二酸化炭素排出量の削減に努め、温暖化を食い止めなければなりません。

福島市では、脱炭素化に率先して行動しようと、2月25日、「ゼロカーボンシティ宣言」をしました。2050年度温室効果ガス(二酸化炭素)排出量実質ゼロを目指し、積極的に取り組

みます。

市の事業としては、公共施設や住宅での太陽光発電を推進し、今年度から蓄電池などの導入を支援します。蓄電池は災害時の停電の際に特に効果的です。水素など再生可能エネルギーを幅広く利活用していきます。

シェアサイクルなど自転車利用を促し、公用車更新は原則電気自動車やハイブリッド車、公用車やシェアサイクルの充電は市のごみ発電を利用します。ごみの減量化にさらに取り組み、森林整備、木材活用、くだもの産地維持で温室効果ガス吸収を高めます。

しかし、最も大切なのは、一人ひとりが意識を変え、生活様式を変容させること。「もったいない」の精神で、省エネ・省資源な生活を送り、クールチョイス(賢い選択)を進めましょう。支援制度を活用し、太陽光発電や蓄電池、低公害車などの導入を進めてください。今年度から雑紙収集を始めたので、一層の分別収集もお願いします。

また、環境問題に熱心な企業を評価し、その製品やサービスを積極的に利用する。そのことが社会を大きく動かしていきます。

美しく安心安全な福島を未来へと引き継ぎ、いつまでも快適に暮らし続けていきたいものです。

福島市長 木幡 浩

## 高めよう！防災意識 市総合防災訓練

自然災害に備え、関係機関が緊密に連携し、本番さながらの緊迫した訓練を行います。

また、新型コロナウイルスなどの感染症が広がる中で、災害が発生した状況を想定した避難訓練も実施します。

### ■とき

5月15日(土)  
午前8時～11時30分

### ■ところ

桜づつみ公園・吉井田小学校・  
JA吉井田地区活性化センター

### ■主な訓練内容

- ① 住民避難訓練
- ② 排水ポンプ車による水防訓練
- ③ 消防・自衛隊などの関係機関による救助訓練

### 【会場案内図】



## 同日5月15日(土)午前9時頃 緊急速報メール配信の「訓練」を実施

スマートフォン・携帯電話が一斉に鳴り出します！

※マナーモードでも着信音がなることがあります。不都合がある場合は、電源を切ってください。

### ■配信エリア

市内全域(配信エリア近郊の方にも届く場合があります)

### ■対象者

スマートフォン、携帯電話、タブレット端末(対応機種)を持ち、メール配信時刻に市内の受信エリアにいる方。

### ■注意事項

設定や機種により受信できない場合があります。緊急速報メールの受信の設定方法や対応機種などは、各携帯電話会社のホームページや販売店でご確認ください。

問／危機管理室 ☎525-3793

## 7,000円分の商品券が5,000円で購入可能

対象者	令和3年4月15日現在、福島市に住民票を有する方
購入引換券	世帯主宛て世帯員分をまとめて郵送(1人1枚)
引換券送付時期	5月中旬に発送します。
クーポン内容	・1セット7,000円分(500円券×14枚)のクーポン。 ・7,000円分のうち、6,000円分は共通券 1,000円分は中小規模店専用券。
販売期間	5月中旬～7月下旬
クーポン利用期間	9月30日まで
購入引換券取扱店舗	今後、チラシなどでお知らせします。
2次販売	申込制により8月実施(申込多数の場合は抽選)を予定しています。

※エールクーポンを利用できる加盟店は、市ホームページなどをご覧ください。



## プレミアム率40% 令和3年度ふくしま市民生活エールクーポン

新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただいている市民の皆さまへ感謝の意味をこめて「ふくしま市民生活エールクーポン」の第2弾を発行します。クーポンを幅広くご利用いただき、福島を元気にしていきたいと思います。

問／商工業振興課 ☎525-3720

### 防災と災害情報メールマガジンについて

現在システム更新のため、一時的に登録を停止させていただいております。登録の再開につきましては、決定次第市ホームページなどでお知らせします。

●問／危機管理室 ☎525-3793

## ふるさと納税返礼品 協力事業者募集

ふるさと納税制度により本市に寄付をいただいた方に対し贈呈する、返礼品の提供に協力いただける事業者を募集しています。

■問／政策調整課 ☎525-3708

### ■対象

本市に本社(本店)、支社(支店)、営業所、工場などのいずれかを有する法人、団体または個人事業主であって、本市の地域・観光・物産振興の取り組みに、理解・協力できる事業者

### ■返礼品の例

くだものや米などの農産物をはじめ、菓子類などの加工品、古関裕而作曲集、見守りサービスなど、さまざまな返礼品をご用意しています。

●ふくしまを代表するくだもの(モモ・ナシ・リンゴなどの)の定期便

●福島牛などの肉類詰め合わせ

●お食事券や織物などの体験チケット

●市内温泉のミスト化粧品

●古関裕而作品集のCD

●お墓参り代行サービス

●一人暮らし見守りサービスなど

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。



## 令和3年度 職員採用試験 市役所職員募集(第1期)

福島市役所は、チャレンジ精神旺盛で、熱い気持ちを持った、やる気のある人材を求めています。

■問／人事課 ☎525-3703

■受験申し込みの受け付け

5月10日～6月3日

■第一次試験の期日

6月20日(日)

※募集する職種によっては、試験日が追加となる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の状況などにより、日程が変更となる場合があります。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。受験案内パンフレットもホームページから見られます。



木幡市長と若手職員▶



## ダンボールコンポスト購入費助成 限定300セット

ダンボールコンポストを活用した生ごみのたい肥化を進め、家庭から出る生ごみの減量化、資源化を図るため、ダンボールコンポストの購入費を助成します。

■問／ごみ減量推進課 ☎525-3744

助成者	次の全てに該当する方 ①市内に住所を有し、かつ居住している方 ②助成対象のダンボールコンポストを市内で自ら使用し出来たたい肥を活用できる方
助成額	千円 (販売価格2千円(税込み)のうち、残りの千円は自己負担になります。) ※1世帯1セットまで。 ※販売価格2千円は、市の購入費助成事業限定の特別価格です。
申し込み方法	申し込み期間：5月31日(月) 午後5時15分まで 申し込み方法：オンライン申請またはごみ減量推進課の窓口で ※300セット限定、限定数を越えた場合は、抽選となります。 ※限定数に達しなかった場合は、6月以降先着順で受け付けます。 ※申込内容の審査後、市より購入時に必要となる購入費助成券などの書類が郵送されます。
購入方法	市指定の販売業者まで、市から郵送された書類に必要な事項を記入した上で持参し、自己負担額千円を支払い購入する。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。



## 地域サロン活動支援事業補助金 〜地域でのサロン活動を支援します〜

地域を拠点として、地域住民が主体的に仲間づくりや支え合いなどの活動を行う団体(地域サロン)へ補助金を交付します。

問／地域福祉課 ☎525-3760

### ■対象者

地域サロン活動を申請月から令和4年3月31日までに2回以上行うおおむね10人以上の団体

### ■補助金の内容・補助額／左表参照

### ■申請方法

地域福祉課に備え付けの所定の申請書、実施計画書、収支予算書に必要事項を記入の上、地域福祉課の窓口で  
※申請書などは市ホームページからも取得可。



### ■申請期限

令和3年12月1日(水)まで  
※予算額に到達次第、締め切りとなります。

補助金の内容	立ち上げ支援	広域住民受け入れ支援	会場使用料・家賃支援
	地域サロン立ち上げのための補助	居住する地域のみならず、近隣の住民も受け入れて、活動に参加する地域サロンへの補助	地域サロン活動を行うために使用する会場の使用料および家賃の補助
期間	初年度のみ	連続して3年度まで(毎年度申請が必要)	
補助額	対象事業1回当たり5千円(初回1万円)を補助(上限3万円) ※補助金は事業終了後に支給します。		【会場使用料】実費分を補助(上限月額2千円) 【家賃】月額賃料の2分の1を補助(上限月額1万5千円)

▲補助金の内容・補助額

## 5月は消費者月間です!!

「消費」を考えることは、人や社会、環境の未来を考えることです。日々の暮らしを見直し、より良い消費を心掛けましょう。

問／消費生活センター ☎525-3774

### 出前講座に伺います

無料

振り込め詐欺対策や暮らしに役立つ情報などを、消費生活センター職員がお話に伺います。外部講師の落語による講座もありますのでお気軽にお問い合わせください(落語は先着8団体まで)。

■対象／町内会などの地域の団体やサークル、PTA、学校の授業など(参加人数は問いません)

■申し込み方法／開催日の1カ月前までに電話で



▲過去の出前講座の様子

### 消費生活学習用ビデオ・DVDを貸し出しています

無料

消費生活上のトラブルを学ぶビデオ・DVD教材などを貸し出しています。皆さんの学習用にご利用ください。

### ■利用手順

- 借用予定日の1週間前までに電話で予約
- ※日時の調整をする場合があります。
- ※申請書、ビデオ、DVDリストは、市ホームページをご覧ください。
- ※複製や営利を目的とする利用はできません。
- ※詳しくはお問い合わせください。

## 食品等関連事業者の皆さまへ 6月1日から食品衛生法が変わります

食品衛生法が改正され、令和3年6月1日から事業者の方々に関連する内容が大きく変わります。詳しくは市ホームページをご確認ください。

問／保健所衛生課 ☎597-6358



### 変更の主なポイント

- ①「営業許可業種」が32業種に再編されます。漬物の製造、そうざい半製品の製造、水産製品の製造など、これまで許可不要だった一部の業態に、営業許可が必要となります。
- ②「営業届出制度」が新たに始まります。許可営業または届出対象外営業に該当しない営業(食品の販売や加工業など)は、保健所に営業届出の提出が必要になります。
- ③営業・届出施設には、「HACCP(ハザップ)に沿った衛生管理」と「食品衛生責任者の設置」が必須となります。

### オンライン上で、営業許可申請や 営業届出などが可能になります

厚生労働省の「食品衛生申請等システム」により、オンライン上で申請などの手続きが可能になります(ただし手数料は窓口納付)。なお、申請手続きは6月1日から利用となりますが、現在営業中の営業届出は、すでに利用できます。

ご利用の際は、まずは簡易版の利用方法をご確認の上、アクセスしてください。



▲食品衛生申請等システム



▲利用方法(簡易版)

## 悪質電話防止機能付き電話機などの 購入費を助成します

電話でのなりすまし詐欺や、悪質な電話勧誘などの被害に遭いやすい65歳以上の世帯の方を対象に、被害を未然に防ぐ機能付き電話機などの購入費用の一部を助成します。

■申し込み・問／消費生活センター(本町2-6 ウイズ・もとまち2階) ☎525-3774

### ■対象者／次の全てに該当する方

- 1 本市に住民登録がある方
- 2 65歳以上の方、またはその世帯員の方
- 3 市税などの滞納がない方
- 4 悪質電話撃退装置の貸与を受けていない方

### ■対象機器／次のいずれかの機能を有する固定電話機または固定電話機に外部接続可能な機器

- ① 呼び出し前に警告メッセージを流した後、自動で通話内容を録音するもの
- ② 詐欺、悪質電話の着信を自動判別し、着信を拒否または着信ランプなどで警告表示するもの



### ■助成金額

消費税を含む購入金額の2分の1の額(上限5千円)

### ■助成件数

100件程度(申込者多数の場合抽選となります)

### ■申込期間

5月10～31日

### ■申し込み方法

電話か①住所②氏名③年齢④電話番号・ファックス番号を明記の上  
ファクスで



## 軽自動車税(種別割)を 減免します

令和3年度軽自動車税(種別割)の減免手続きの受け付けを開始します。なお、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、昨年度同様に郵送での申請も受け付けます。

■問／市民税課 ☎525-3713

### 身体障がい者手帳などをお持ちの方が所有の軽自動車

障がいの種類、等級により減免できる場合があります。(ただし普通自動車を含め1人1台)  
※18歳未満や知的障がい者、精神障がい者の場合は、生計同一の方の所有を含む。

■申請期間／5月10～31日

### 身体に障がいのある方が利用しやすいよう改造した軽自動車

身体に障がいがある方が利用するためであることが明確なものについて減免します。

※令和3年度より、8ナンバー以外の軽自動車も受け付けます。

■申請期間／5月10～24日

### 社会福祉法人などが所有する軽自動車

社会福祉法人、公益社団法人、認定特定非営利活動法人などが所有し、専らその業務に使用するものに対して減免します。

■申請期間／5月10～24日

※申請に必要な書類など、詳しくは市ホームページをご覧ください。  
お問い合わせください。



## 蚊による感染症に注意

普段の生活の周りには、蚊が発生しやすい環境が多くあります。マスクや消毒では防ぐことができないため、デング熱など蚊を媒介して感染する疾患に注意しましょう。

■問／蚊の発生予防について・保健所衛生課 ☎597-6319

感染症について・保健所保健予防課 ☎572-3152

### デング熱に感染するとどうなる？

発熱や関節の痛み、発疹が出るといった症状が一週間ほど続くことがあります。また、稀にデング出血熱と呼ばれる状態になると、血便など出血症状を伴い、死亡することもあります。

### 感染症にならないために

#### △蚊を発生させない

感染症を媒介するヒトスジシマカは、魚がいないような小さな水たまりに産卵するため、そうした場所を作らないことが重要です。

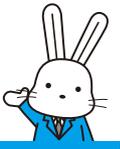
屋外の植木鉢の受け皿・じょうろ・おもちゃ・飼育ケース・ブルーシート・古タイヤなどに注意しましょう。流れのない雨水ますやつまりのある側溝などを清掃したり、風通しの悪いやぶ、草むらの草刈りをしましょう。



#### △蚊に刺されない

蚊が多くいる場所で活動する場合は、なるべく肌を露出しないような服を着て、虫よけ剤を使用しましょう。

特に不特定多数の人が参加する日中の野外活動や屋外イベントなどでは、複数の人がヒトスジシマカに刺されるリスクが高まるため、事前に対策をしましょう。



# 5月 お知らせ

イベント情報や施設情報などは、新型コロナウイルスの影響により変更になる場合があります。最新情報は、各主催の問い合わせ先にご確認ください。

## 催し

**5月**  
ふれあい歴史館出張展示「東京1964 報道で振り返る57年前の東京オリンピック」  
無料

**5月13**～21日午前9時～午後4時30分（最終入場：午後4時15分）  
場アオウゼ 内ふれあい歴史館が所蔵する57年前の新聞資料などを中心にオリンピックを振り返る展示  
問ふれあい歴史館（火曜・祝日休館） ☎563-7858

**5～7月**  
第27回市民スポーツ・レクリエーション祭

**5月15**～7月2日  
場市内各施設 内種目はパークゴルフをはじめ10種目。市民の方ならどなたでも参加できます。※参加費は種目ごとに異なります。ですので、お問い合わせください。  
申問市レクリエーション協会 ☎544-11886

**6月**  
環境月間行事  
グリーンカーテン講習会とリサイクルプラザ見学

**6月5日**（土）午前9時30分～正午  
場わいわい市民農園、リサイクルプラザ 内がうりで作るグリーンカーテン栽培講習会と、リサイクルプラザ見学会。参加者にはがうりの苗を贈呈。  
定30人（先着順） 料500円  
持重手、移植ベラ 申5月6日  
21日に福島市オンライン申請システムで

環境課 ☎525-3742

## 施設

### だより

**水林自然林** ☎593-2954  
〒960-2156 荒井地蔵原乙1-5  
開館時間／午前8時30分～午後5時

●フォトコンテスト「自然」  
水林からエール

申6月30日（水）まで（必着）に、水林自然林管理事務所に備え付けの応募用紙（市ホームページ

からも取得可）に必要事項を記入の上、持参か郵送で※詳しくはお問い合わせください。

**いびいび** ☎524-3131  
開館時間／午前9時30分～午後7時  
休館日／5月6・11・18・19・25日

☆星と言葉が輝くせかいと桃源郷ものがたり  
時5月21日（金）①みんなにやさしいプラネタリウム／午後3時～3時45分 ②お仕事あとのプラネタリウム／午後7時～7時45分  
内絵本の朗読と、星空の生解説ゲスト／瓶子美千子さん  
定各回60人（先着順）

※②のみ未就学児入場不可。  
☆スターアワー 美し海空を感じて  
時6月5日（土）午後4時30分～5時15分 内ゆったりとした沖縄の音楽に包まれながら眺める青い海と満天の星。美ら海の空を感じる沖縄の旅に出かけてみませんか？ 定60人（先着順）  
※プラネタリウム番組組案内などはQRコードから。

子どもライブラリー  
☎526-4200

◆全行事 共通 参加費 無料  
おひざにだっこのおはなし会  
時5月13・16日、6月3日  
対3歳児以下と保護者

おはなし会プチ  
時5月9・23・30日  
対4歳～小学生

**市民会館** ☎535-0111  
開館時間／午前9時～午後9時  
受付時間／午前8時30分～午後6時  
施設点検日は午後5時まで

内次の日は施設点検日のため終日、部屋と「さんどパーク」の利用ができません。  
5月12日、5月19日、6月9日、7月14日、8月15日、9月15日、10月13日、11月10日

**ヘルシーランド** ☎536-5600  
開館時間／午前9時～午後8時  
休館日／5月17日（月）

●健康増進講座 はじめてのヨガ  
時7月3・10・24・31日午後1時30分～3時 講師 ロータスヨガスタジオのラディカあかねさん  
対18歳以上の方 定10人（先着順） 料3千円（大浴場休憩室入場料、保険料込み） 申6月5日（土）午前9時から直接来館か電話で

**じょーもぴあ宮畑** ☎573-0015 ☎573-0016  
☎573-0015 ☎573-0016  
✉iomopia-miyahata@oz04.plala.or.jp  
〒960-8201 岡島字宮田78  
開館時間／午前9時～午後5時  
休館日／5月6・11・18・25日

●親子縄文体験  
時15月2日 25月9日 35月16日 45月23日  
午前午前の部受け付け  
午前10時、午後の部受け付け  
1時30分～3時

## 各種スポーツ教室のお知らせ

教室名	日時	場所	講師	対象・定員	受講料	申込期間	申込・問
腰・膝・肩の痛みを改善 背骨コンディショニング1 教室【全6回】★	6月7・14・21・28日、 7月5・12日 午後1時30分～3時	福島トヨタ クラウン アリーナ	背骨コンディショニング協会 金子 道子 先生	18歳以上 30人		5月10 ～12日	福島トヨタクラウンアリーナ ☎545-9322 (午前8時30～午後8時)
ジュニア陸上教室 【火曜コース】【全5回】★	6月15・22・29日、 7月6・13日 午後6～7時	信夫ヶ丘 競技場	(公財) 日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者 菊田 明博 先生	小学1年 ～4年生 35人	2千円	5月24 ・25日	信夫ヶ丘競技場 ☎535-2267 (午前8時30分～午後5時)
ジュニア陸上教室 【木曜コース】【全5回】★	6月17・24日、 7月1・8・15日 午後6～7時						
親子からだづくり教室・前期 (未就園児クラス)【全4回】	6月11・18・25日、 7月2日 午後2～3時	十六沼公園 屋根付運動場	JFA C級ライセンス 渡辺 剛充 先生	2・3歳児 と保護者 20組(先着順)	千円	5月12日 ～6月9日	十六沼公園 ☎558-6151 (午前8時30分～午後5時)

※状況によっては開催延期となる場合があります。  
※★は抽選。申込受付終了日の翌日に受け付けした場所で抽選を行います。抽選結果は、はがきでお知らせします。  
市スポーツ振興公社のホームページ（<https://www.sportspc.jp/>）からも、申し込み可能です。

※のマークは  
絵本の読み聞かせ

図書館コーナー 5月

共通 無料

施設	行事	日付	時間	対象
市立図書館 ☎531-6551 午前9時30分 ～午後7時 ※日曜日、祝日は 午後5時30分まで。 休館日/5月 6・11・18・25・31日	どようびの おはなし会	5月1・8・15・ 22・29日	午後2時	4歳 ～小学生
	わくわく! としょかんワールド テーマ「としょかん de スポーツ?」	5月12日(例)まで		4歳 ～小学生 袋えぬり など

※子どもライブラリーは、こむこむの欄をご確認ください。  
※状況によっては開催中止となる場合があります。

●親子で挑戦！縄文アクセス  
①火起し体験②縄文輪投げ③  
弓矢体験④縄文投壺 対小学生  
とその保護者

「講座 信夫山」受講生を募集

座学とフィールドワークで信夫山の歴史  
と文化をより深く学ぶ講座。

時6月から1年間(全5回)

定10人(応募者多数の場合は抽選)

料保険料などは実費

申5月21日(金)までに①氏名②住所③年齢④

電話番号を明記の上、はがきかファクスで

問文化振興課

☎525-3785 ☎536-2128

●宮畑縄文特派員募集 無料  
時7、11月、第3日曜日の午前中  
縄文時代の人々の知識と文化  
を学び、その経験や成果を発信  
するプロジェクト 対1ジュニ  
ア・小学5年生・中学生②一  
般・高校生以上 定①②各10人  
(先着順) 申5月1～31日に、  
申込用紙に必要事項を記入の上  
持参、ファクス、メール(アド  
レス追記)で 料500円(参加費)

●文化講演会 無料  
時16月12日②6月27日午後1  
時30分(開場:午後1時、終演:  
午後3時予定) 場こむこむ

①世界文化遺産推薦候補北海  
道・北東北の縄文遺跡群と宮畑  
遺跡・和台遺跡②縄文の祈りと  
土偶 ③青森県企画制作部理  
事の岡田康博さん④奥松島縄文  
村歴史資料館名誉館長の岡村  
道雄さん 定各回150人(希望者  
多数の場合抽選) 申5月21日  
(金)まで(必着)に、往復はがき  
の往信裏面に①希望回②住所③  
氏名④生年月日⑤電話番号を、  
返信表面に住所・氏名を明記の  
上、郵送で※1枚につき1講座  
1人分。2回とも希望の場合、は  
がきを分けて応募してください。

●森の宝もの探し 無料  
時5月1～30日 内小鳥の森で  
宝ものを見つけることができ  
たらオリジナル缶バッジをプレ  
ゼント。5月の宝ものは「キイロ  
かピンクの花」。写真を撮って  
レンジャーに見せてください。

●バードウィーク特別企画  
「鳥とり・TORI」 無料  
時5月9日(日)午前8時～正午  
※小雨決行。 内バードウォ  
チング、竹を使った巣箱作りな  
ど野鳥に関するイベントを実施。

小鳥の森 ☎531-8411  
開館時間午前8時30分～午後5時  
休館日/5月6・10・17・24・31日

こけし絵付け体験  
時5月16日(日)午前10～11時  
午後2～3時 定各回5人  
(先着順) 料1本500円(通常970  
円) 申電話で

土湯温泉観光交流センター  
湯愛舞台 ☎572-5503  
開館時間/午前9時～午後6時

劇団120 ENが贈る親子への民話劇  
「あんじゅとずしお」 無料  
時5月8日午後2時、5月9日  
午前11時 内日本全国で語り継  
がれる姉弟、安寿と厨子王の物語。  
弁天山に残る伝説を基に、子ども  
たちへ送る民話劇親子・小学生  
向け。 定各回170人(先着順)  
申詳しくはホーム  
ページをご覧ください。

キョウワグループ・テルサホール  
(福島テルサ) ☎521-1500  
臨時休館/5月17日(月)

電話で  
●炭焼き見学会と焼き芋の会 無料  
時5月22日(土)午前9時～10時30分  
昔ながらの炭焼きを見学でき  
ます。焼き芋希望の方はジャガイ  
モなどをアルミホイルに包んで  
持参してください。 申電話で

●ソプラノとヴァイオリンで奏  
でる古関裕而の世界  
時5月22日(土)午後2時～3時30分  
出演/阿部絵美子さん(ソプラ  
ノ)、河野美紀子さん(ヴァイ  
オリン)、石川知子さん(ピアノ)

古関裕而記念館 ☎531-3012  
開館時間/午前9時～午後5時  
(入館は4時30分まで)

柳田利美写真展 無料  
時5月9日(日)まで午前10時～午  
後6時 内吾妻山近辺の風景を  
収めた写真を展示

ふるあい青空フリーマーケット  
時5月16日(日)午前11時～午後4時  
内青空の下、市民参加のフリー  
マーケットを開催。

御倉邸 ☎522-2390  
開館時間/午前10時～午後6時  
休館日/毎週火曜日

流木とドライフラワーのガーデン  
時5月22～24日①午前10時30分  
②午後1時30分 内園内で採れ  
たドライフラワーの花束と流木  
を組み合わせて素敵な雑貨を作  
り、玄関や窓辺に飾ってみませ  
んか?ピール園でのランチ付き。  
定各回6人(先着順) 料2千円  
申3日前までに電話で

四季の里 ☎593-0101  
開館時間/午前9時～午後9時

定40人(先着順) 料一般300円、  
小中学生100円 申5月8日(土)午  
前9時より電話で

●健康寿命を延ばす健康・栄養  
管理について 無料  
時5月31日(月) 内老化遅延のた  
めの食生活・栄養管理など  
講山形県立米沢栄養学教授の  
北林時子さん 定60人(先着  
順) 申5月29日(土)までに電話  
か来館で

A・O・Z ☎533-2344  
開館時間/午前9時～午後9時  
受付時間/午後7時まで

御倉邸 ☎522-2390  
開館時間/午前10時～午後6時  
休館日/毎週火曜日

流木とドライフラワーのガーデン  
時5月22～24日①午前10時30分  
②午後1時30分 内園内で採れ  
たドライフラワーの花束と流木  
を組み合わせて素敵な雑貨を作  
り、玄関や窓辺に飾ってみませ  
んか?ピール園でのランチ付き。  
定各回6人(先着順) 料2千円  
申3日前までに電話で

四季の里 ☎593-0101  
開館時間/午前9時～午後9時

定40人(先着順) 料一般300円、  
小中学生100円 申5月8日(土)午  
前9時より電話で

健康寿命を延ばす健康・栄養  
管理について 無料  
時5月31日(月) 内老化遅延のた  
めの食生活・栄養管理など  
講山形県立米沢栄養学教授の  
北林時子さん 定60人(先着  
順) 申5月29日(土)までに電話  
か来館で

御倉邸 ☎522-2390  
開館時間/午前10時～午後6時  
休館日/毎週火曜日

## 民家園

☎593-5249

開園時間／午前9時～午後4時30分  
閉園日／5月6・11・18・25日

●コーヒーを飲みながら野鳥の声を聞こう！

時5月3日(祝)午前10時～午後2時  
料コーヒー一杯50円、缶バッチ作り1個100円、バードコール作成1個200円

●年中行事端午の節句・田おこし 無料

時5月5日(祝)午前10時30分～正午  
内田を耕して田植えの準備や、各民家で鯉のぼりや五月人形を展示します。 対小学生以下は保護者同伴

●年中行事 田植え 無料

時5月16日(日)午前10時～正午  
内園内の田んぼで苗の手植え作業 対小学生およびその保護者  
定親子10組(概ね1組3人まで)  
持汚れてもいい服装 申5月1日(土)午前9時から電話で

●年中行事「むけの朔日」 無料  
時5月30日(日)午前10時～正午  
内石臼で麦香煎づくり、昔話

## 旧堀切邸

☎542-8188

開館時間／午前9時～午後9時

●藍染のハンカチーフ作り体験  
時5月29日(土)①午前10時②午後1時30分 内藍染でハンカチや巾着を手作りしよう！ 定各回10人 料700円 申5月1日(土)から電話で

## 講座



5~12月 週末ファーマー体験講座  
座く野菜の栽培をしてみたい方へ！  
無料

時5月上旬～12月下旬の毎週土曜日 場(株)新ふくしまファーム(土船) 内農産物を生産し出荷するまでの実地研修と講習。平日の自主的な作業体験も可能

講(株)新ふくしまファームの職員など 対新たに農業経営を始めたい方、または野菜栽培に興味がある方 定10人程度 料保険料のみ 持屋敷、作業用の服装など 申電話か①住所②氏名(ふりがな)③電話番号を明記の上、はがきかファクスで

問農業企画課  
☎525-3726 函533-2725

5月 生涯学習ボランティア養成講座 無料

時5月22・30日午後1～5時

場中央学習センター 内受講後は市の生涯学習活動推進員として登録できます。(両日受講の方のみ) 講元吉井田田学習センター館長の矢吹稔さん、ふくしま地域活動団体サポートセンター所長の内山愛美さん

定15人(先着順) 申電話か①住所②氏名③電話番号を明記の上、ファクスで

## 国・県などからのお知らせ

暮らし 山菜などの出荷・販売・譲渡にはご注意ください！

内市内では、タケノコ、コシアブラ、クサソテツ(コゴミ)、野生のフキノトウ、タラノメ、ワラビ、原木シイタケ(露地は出荷制限がかかっています。出荷・販売(ネットなどを通じた販売も含む)・譲渡は行わないでください。

ワラビ(栽培)や原木シイタケ(施設)を出荷する場合は、栽培に必要な条件やほ場などの安全性について、県による確認を受ける必要があります。なお、山で採れた山菜などは、最寄りの測定所で放射能測定を行い、安全を確認してからお召し上がりください。  
問県北農林事務所 林業課  
☎521-2632

5月 リサイクル講座  
布ぞうり作り教室

時5月28日(金)午後1時30分～3時30分 内古布を利用して布ぞうりの作製 講芽ぶきの会の佐藤輝子さん 対市内在住の方

定10人(先着順) 料500円  
持古布、はさみ、定規、5本指靴下 申5月10～19日に(午前9時～午後4時30分)参加費持参の上、来館で

場関リサイクルプラザ(仁井田字北原3-3、あらかわクリーセンター内) ☎539-9253

5月 生涯学習講演会 無料

時5月30日(日)午後2時30分～4時30分 場中央学習センター 内より良い地域づくりを行うた

め、地域コミュニティについて学習をします。 講福島大学人間発達文化学類教授の牧田実さん 定15人(先着順) 申電話か①住所②氏名③電話番号を明記の上、ファクスで

問生涯学習課  
☎525-3783 函536-2128

6月 ふれあい講座  
信達三十三観音 無料

時6月12日(土)午後1時30分～3時30分 場市民会館 内信達三十三観音の起源と養蚕への願い、疫病除け、女性たちの悩みを救う観音信仰について学ぶ講座  
講郷土史研究家の鈴木雅子さん 定40人(先着順) 申5月14日(金)から電話で

問ふれあい歴史館(火曜・祝日休館) ☎563-7858

6月  
フィールドワーク  
無料  
荒川の土木遺産を訪ねて

時6月26日(土)午前9時30分〜正午  
場荒川資料室(水林自然林入口)集合 内堰堤や霞堤を歩きながら、荒川の自然や歴史の治水について学ぶ 講荒川資料室の國原よし子さん 定15人(先着順) 持動きやすい服装、飲み物、虫よけ対策、熱中症対策  
申5月26日(水)から電話で  
問ふれあい歴史館(火曜・祝日休館) ☎563-7858

募集



空き市営住宅入居者募集

募集する住宅/入江町改良団地ほか  
申込受付期間/5月6〜19日  
抽選会/5月24日(月)  
入居開始/6月2日(水)  
※申し込みがなかった住宅については5月25日(火)に発表。6月1日(火)から随時募集。  
※特別市営住宅(中堅所得者向け)は空き住戸のみ随時募集中。  
問住宅政策課 ☎525-3757

男女共同参画について  
の「あなたからのメッセージ」作品募集

内「学校、家庭、地域などで性別にかかわらず、わたしたちが

活躍する姿」をテーマにはがき作品を募集。(一人一点まで)入賞作品は7月下旬に表彰。応募者全員に記念品をプレゼント。※作品は啓発に使用し返却しません。  
対メッセージ(30字程度)とイラストの部・小学生以上  
メッセージ(字数問わず)の部・高校生以上  
申6月4日(金)までに持参か郵送で  
問男女共同参画センター(本町2-6) ☎525-3784

農業ふれあい体験「親子で農業体験しませんか」

時6月5日、12月までに3回開催予定 場信夫地区 内農作業や収穫体験、食育活動など地元農家の方から楽しく学び、おいしく味わう(今年度はお米がメイン)。 対市内在住の小学生以下の子どもとその保護者  
定親子10組20人程度(申込多数の場合は以前参加していない方を優先の上、抽選) 料大人2千円、子ども千円(年間保険料込み)  
申5月14日(金)までに福島市オンライン申請か、参加希望者全員の①氏名(ふりがな)②年齢③住所④電話番号⑤メールアドレスを明記の上、はがき(当日消印有効)かファクスで  
問農業委員会事務局 ☎525-3779 ☎533-2725

第5回ビブリオバトル  
発表者募集

開催日/8月1日(日)  
場こむこむ 内自分の好きな本を紹介してみませんか。  
対中学生・高校生 定各5人(申込多数の場合、当日予選を開催) 申5月7日〜6月17日に申込書を市立図書館、学習センター図書館に提出、または市立図書館に電話で  
問市立図書館 ☎531-6551

イベント出演者、出展者を募集(仮称)道の駅ふくしま

内令和4年春の開業を目指している「(仮称)道の駅ふくしま」では、開業後に開催するさまざまなイベントに出演・出展していただける方を募集しています。ご興味がある方はお問い合わせ

合わせてください。  
申電話かメールで  
問(株)ファーマーズ・フォレスト 開業準備室(仮称) 道の駅ふくしま指定管理者) ☎050-3703-8120  
✉eigyoo@farmersforest.co.jp

花のまちチャレンジガーデン第16期メンバー募集

内花で飾られているお庭や玄関、店先などを一般公開し、地域の皆さんとの交流を楽しめる方を募集 対市内在住の個人、団体店舗、企業など 申9月30日(木)まで(当日消印有効)  
※詳しくはお問い合わせください。  
問公園緑地課 ☎525-3737

令和3年福島県沖地震に係る各種減免制度について

市県民税・国民健康保険税・介護保険料・固定資産税・都市計画法について、災害により被害を受けられた方の税負担を軽減するため減免を行います。 ※詳しくはお問い合わせください。

申請方法/リ災証明(半壊以上)を受けている方に順次減免申請書をお送りします。お送りする時期が決まりましたら、市ホームページでお知らせします。届き次第お早めに申請してください。なお、市ホームページ掲載の減免申請書をダウンロードの上、申請いただくことも可能です。

- 問個人市県民税/ 市民税課 ☎525-3791  
固定資産税・都市計画法/ 資産税課 ☎525-3716・3715・3730  
国民健康保険税/ 国保年金課 ☎525-3735  
介護保険料/ 介護保険課 ☎525-6551



保健所衛生課の窓口に提示し「狂犬病予防注射済票(金属製)」の交付を受けてください。

料550円(交付手数料)  
問保健所衛生課 ☎597-6409

**飼い犬の登録はお済みですか?  
(室内飼いも含む)**

内 生後91日以上の犬は、狂犬病予防法によって生涯一度の登録が義務付けられています。

登録・届出/保健所衛生課、各支所で

料3千円(登録手数料)

※犬の所在地や所有者および住所が変わった場合や犬が死亡した場合は、必ず届け出が必要です。

問保健所衛生課 ☎597-6409

**大豆新規作付ほ場への  
カリ肥料散布について**

内 「震災後新たに作付するほ場」がある方は、5月21日(金)までにご連絡下さい※出荷・自家消費を問いません。

問農業振興課 ☎525-7720

**新規就農支援事業  
受付開始**

内 新規就農希望者向けの農業体験事業や、新規就農開始5年以内の方に対して、就農時初期費用の助成や先輩農家からの技術支援など、各種支援事業がありますのでご相談ください。  
※オンライン相談も可。

電話で  
問農業企画課 ☎525-3726

**75歳の誕生日から後期  
高齢者医療制度に加入  
になります**

内 誕生日の前月に「後期高齢者医療被保険者証」を郵送しますので、病院で受診する際に持参してください。保険料は年金からの差し引きが原則ですが、加入した年度は納付書を郵送しますので、お近くの金融機関などで納めてください。  
問国保年金課 ☎525-3724

**学生納付特例制度で、国民  
年金保険料が猶予されます**

内 保険料を納めることが難しい学生の方は、納付特例制度が利用できます。承認されると、将来の年金受給権の確保だけでなく、病气やけがによる障害基礎年金の受給資格を確保できます。\*学生納付特例期間については、10年以内であれば保険料をさかのぼって納めること(追納)ができます。  
持①マイナンバーの分かるものまたは年金手帳②本人確認書類(運転免許証など)③学生証の写しまたは在学証明書(代理人申請の場合は委任状) ④国保年金課または各支所・出張所の窓口で

問国保年金課 ☎525-3738  
東北福島年金事務所 ☎535-0141(音声案内)

**軽自動車税(種別割)全期  
納期限は5月31日(月)**

内 市税等の納付には口座振替がお勧めです。スマートフォン決済アプリもご利用できます。  
※詳しくはお問い合わせください。  
問納税課 ☎525-3717

**令和3年度所得関係証明  
書の交付を開始します**

対象者	交付開始日(予定)
市県民税を給与から差し引かれている方(特別徴収)	5月14日(金)
右記以外の方(普通徴収/年金特別徴収)	6月15日(火)

※所得関係の証明書は、その年

**税**

**福祉**

の1月1日に住民登録のある市町村で交付します。  
問市民税課 ☎525-3713

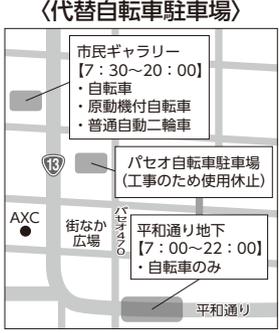
**山野草教室**

時1コース..5月21日、6月25日、7月30日  
2コース..8月27日、9月24日、10月22日(各コース3回)午後1時30分~3時30分  
内 手指の機能回復訓練を兼ね、山野草について学ぶ 講師 田稔さん 対市内在住の身体障がい者(障がい者手帳をお持ちの方) 定各コース15人(先着順、コースの重複申込み不可)

料500円(3回分の教材費)  
申5月6~14日までに電話か①住所②氏名③生年月日④電話番号を明記の上フアックスで  
場問腰の浜会館(火曜日休館) ☎533-5261 ⑤533-5262

**工事のため使用休止  
パセオ自転車駐車場**

使用休止期間/5月10日~令和4年3月末(予定)  
自転車駐車場内に、トイレ・倉庫を整備します。整備後は、自転車・原動機付自転車が駐輪可能となります(普通自動二輪車以上は駐輪不可)。ご理解とご協力をお願いします。  
問自転車駐車場について/交通政策課 ☎525-3762  
工事について/市街地整備課 ☎525-3763



### 介護資格取得にかかる費用を助成

受け付け／6月1日～3月31日  
 ①研修費用の8割を助成①介護職員初任者研修・限度額6万円  
 ②介護福祉士実務者研修・限度額10万円 ③働き始めて3年以内の介護職従事者、介護分野に就職希望の一般求職者・高校生・大学生など ④助成総額に到達した時点で締め切り  
 ⑤事前に電話で問い合わせの上、介護保険課窓口または申請書（市ホームページから取得可）を郵送で  
 ⑥介護保険課 ☎525-6587

### 音訳ボランティア講習会

6月1・8・15・22日、7月6・13日（毎週火曜日全6回）午後1時30分～3時30分 ①場アオウゼ ②内視覚障がい者に音声による情報を正確に伝える音訳の技術を学ぶ。 ③講にじの会 ④市内在住の方 ⑤定15人（先着順） ⑥料500円 ⑦申5月24日（月）までに電話か①住所②氏名③生年月日④電話番号を明記の上ファクスで ⑤問腰の浜会館（火曜日休館） ☎533-5261 ⑥ファクス533-5262

### 陶芸教室（全15回）

6～10月（各月3回、午後開催） ①内6月7日（月）午前10時から説明会を行います。 ②対市内在住の60歳以上の方

③定5人（定員を超えた場合は抽選） ④料8千円 ⑤申6月7日（月）に来館で  
 ⑥場問老人福祉センター ☎545-4511

### 点字学習指導員講習会

6月2日～7月7日の毎週水曜日午後1時30分～3時30分  
 ①内点字学習を希望する視覚障がい者に対し、点字指導を行うために必要な知識・技術を学ぶ。 ②講にじの会 ③対市内在住で点字を一通り読めて打てる方 ④定15人（先着順） ⑤料500円 ⑥申5月24日（月）までに電話か①住所②氏名③生年月日④電話番号を明記の上ファクスで  
 ⑦場問腰の浜会館（火曜日休館） ☎533-5261 ⑧ファクス533-5262

### 手話出前講座

①場受講団体でご利用ください  
 ②内手話の普及および聴覚障がい者への理解を促進するため、手話や聴覚障がいに関する出前講座を実施しています。手話表現講話など希望に合わせて実施します。※時間などは申し込み後に要相談。 ③対市内の団体などが開催する集会、会合などで参加者が5人以上のもの  
 ④申実施希望日の2週間前までに、障がい福祉課に備え付けの申込用紙（市ホームページでも取得可）に記入の上、障がい福祉課または市社会福祉協議会の窓口で

⑤問障がい福祉課 ☎525-3748  
 ⑥市社会福祉協議会 ☎533-8877

### 包括外部監査を実施しました

本市では、公認会計士などの専門的な知識を有する監査人が行う包括外部監査を実施しています。このたび監査人から令和2年度の包括外部監査の結果報告書が提出されましたので、お知らせします。結果報告書は市ホームページ、市民情報室、各支所・学習センターでご覧いただけます。  
 ⑦問総務課 ☎535-1138

### 土壌汚染対策法に基づく区域指定のお知らせ

土壌汚染対策法に基づき、特定有害物質によって汚染されており、土地の形質の変更をしようとするときの届け出をしなければならない区域（以下「形質変更時要届出区域」）として、次のとおり指定します。  
**【形質変更時要届出区域として指定する区域】**  
 次の土地の全部または一部、曾根田町107番1ほか3筆、八反田2番5、三河北町76番ほか2筆、江向1番3ほか6筆、森合字江向9番2、六反田2番2ほか16筆  
 上記の土地において、基準に適合していない特定有害物質の種類鉛およびその化合物、ひ素およびその化合物、ふっ素およびその化合物  
 ⑧問環境課 ☎573-2557



### 市政テレビ・ラジオ番組 ※各放送局の事情により、時間は変更になる場合があります。

市政テレビ番組			市政ラジオ番組		
【幼稚園送迎ステーション スタート】			ラジオ福島 (145.8KHz) (90.8MHz)	土曜日 第1日曜日	午前8時55分～9時 午前10時40分～45分
TUF	5月1日(出)	午前9時25分～	ふくしまFM (81.8MHz)	金曜日	午前8時35～55分の間に1分間
KFB	5月1日(出)	午前11時40分～	FMポコ (76.2MHz)	月～金曜日	午前7時7～14分 午後5時30～35分(再)
FCT	5月1日(出)	午前11時55分～	NHK第一 (132.3KHz)		随時放送
FTV	5月2日(日)	午後1時55分～			

※テレビ番組は翌月から6カ月間、市ホームページでもご覧いただけます。 (福島市 市政テレビ) 検索

### 福島市就職支援ポータルサイト「えふWORK」**無料**

市とその近郊の企業情報を発信するポータルサイトです。企業紹介、雇用労働にまつわる支援などの情報を積極的に掲載します。ぜひご覧ください。  
 ※企業紹介に掲載する企業を募集しています。詳しくはお問い合わせください。  
 ⑨問産業雇用政策課 ☎515-7746



## 5月の各種相談 無料

相談内容	相談日時	会場	予約・問
法律（弁護士） <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">要予約</span> （※年度内1人1回）	7・14・21・28日 午後1時30分～4時	※当面の間、対面による相談を中止し、電話相談を実施します。	市民相談室 ☎535-2121 予約受け付け/毎週月～金曜日 午前9時30分～正午、午後1時～4時45分
市政・一般（生活課相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時30分～正午、午後1時～4時45分	市民相談室 （市役所1階生活課隣）	
行政（行政相談委員）			問/福島行政監視行政相談センター ☎534-1101
登記（司法書士） 土地家屋調査（土地家屋調査士）		※新型コロナウイルスの影響により、開催の有無についてはお問い合わせください。	問/福島県司法書士会福島支部 ☎529-7331 問/県公嘱託登記土地家屋調査士協会県北支部 ☎531-0986
年金・労働（社会保険労務士） <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">要予約</span> ※zoomでも対応可	12・19・26日 午後1～5時	県社会保険労務士会	予約・問/県社会保険労務士会 ☎526-2270 ☎534-5432
青少年や保護者の悩み・困りごと（電話相談）	日曜日：午前10時～午後4時、 月曜日：午後2～8時 ※月曜日が祝日の場合は、午前10時～午後4時	青少年センター	相談・問/すこやかテレホン ☎531-6332
法的トラブルの相談（借金・離婚・相続など） <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">要予約</span>	火・木曜日（祝日を除く） 午前10時～正午、午後1～3時	イズム37ビル4F （北五老内町7-5）	問/法テラスサポートダイヤル ☎0570-078-374
交通事故	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～正午、午後1～4時	県政相談コーナー	問/県政相談コーナー ☎521-4281
消費生活（生活課消費生活相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時	市消費生活センター （本町2-6 ウィズもとまち内）	相談・問/市消費生活センター ☎522-5999
多重債務110番（生活課消費生活相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時		相談・問/市消費生活センター ☎522-7867
多重債務・消費生活法律相談（司法書士） <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">要予約</span>	6月13日（日） 午後1～4時		
成年後見制度や権利擁護全般に関する相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	保健福祉センター （森合町10-1）	相談・問/権利擁護センター ☎533-3341
配偶者などからの暴力・夫婦間の問題など （女性相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	こども家庭課	問/こども家庭課 ☎525-3780
育児不安・児童虐待・家庭内での悩みなど			
労働困りごと相談窓口	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～正午、午後1～5時	県労働委員会事務局 （中町8-2 自治会館4階）	問/県労働委員会事務局 ☎521-7594 ☎521-7596
労働局総合労働相談コーナー （解雇、労働条件、いじめ・嫌がらせ、セクハラ・ マタハラなど労働問題に関する相談）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時30分	福島合同庁舎5階 （霞町1-46）	相談・問/総合労働相談コーナー ☎536-4600 ☎0800-8004611（労働者フリーダイヤル）
職場のマタハラ、セクハラ、性差別、 育児・介護休業など	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	福島労働局雇用環境・均等室内 （霞町1-46 5階）	相談・問/福島労働局雇用環境・均等室 ☎536-4609
障がい者差別相談窓口 （電話・ファクス・メールで）	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時	福島市社会福祉協議会	相談・問/福島市社会福祉協議会 ☎533-8890 ☎533-2827 Mail soudan-shien@f-shishakyo.or.jp
人権なんでも相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	福島地方労務局人権擁護課 （本内字南長割1-3）	みんなの人権110番 ☎0570-003-110 子どもの人権110番 ☎0120-007-110 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
外国人の生活相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時 日本語、英語、フランス語 ※対話型翻訳機で100言語以上に対応可能	外国人生活相談窓口 Support Desk for Foreign Residents （福島市役所1階）	定住交流課（福島市国際交流協会事務局） ☎525-3739 ☎533-5263 Mail teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp
外国人住民のための相談窓口 （来所・電話・ファクス・メールで）	火～土曜日（祝日を除く）午前9時～午後5時15分 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、 ベトナム語、タイ語、スペイン語、ネパール語、インドネシア語	県国際交流協会 （舟場町2-1 2階）	県国際交流協会 ☎524-1316 ☎521-8308 Mail ask@worldvillage.org

## 5月の震災関連相談 無料

相談窓口・相談内容	相談日時	予約・問・会場
◎原発事故損害賠償関係 ＜福島原子力補償相談室（東京電力）＞ 原子力損害賠償全般に関するお問い合わせ ・自主的避難などに関する事 ・住宅などの自主的除染に関する事など	年中無休 午前9時～午後7時 （土・日曜日、祝日は午後5時まで）	フリーダイヤル ☎0120-926-404
＜原子力損害賠償・廃炉等支援機構＞ （個別相談会） <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">要予約</span>	水・土曜日（祝日を除く） 午前10時～午後6時	予約専用フリーダイヤル ☎0120-330-540 コラッセふくしま5階
＜原発事故被害者救済支援センター＞ （受付窓口）	月～金曜日（祝日を除く） 午前10時～午後3時	問/県弁護士会 ☎533-7770
＜原子力損害賠償紛争解決センター＞ ■電話受付	月～金曜日（祝日を除く） 午前10時～午後5時	フリーダイヤル ☎0120-377-155
■受付窓口	月・水・金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時	市民会館503号室
◎ローン返済など ＜個人版私的整理ガイドライン運営委員会＞ （電話相談）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時	フリーダイヤル ☎0120-380-883
◎震災法テラスダイヤル 二重ローン、原発被害の賠償請求、震災を原因とした 法的問題 など	月～土曜日 午前9時～午後9時 （土曜日は午後5時まで）	フリーダイヤル ☎0120-078-309
◎中小企業者等の事業再開・再生の支援 ＜県産業復興相談センター＞	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	☎573-2561 ☎573-2566
＜東日本大震災事業者再生支援機構＞	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後6時	同機構（郡山出張所） ☎024-935-7252

### ありがとうございます

【社会福祉基金寄附】  
日本敬神崇祖自修団理事長八巻廣様 430,000円  
【交通遺児激励金寄附】  
公益社団法人福島県トラック協会  
県北支部様 150,000円

### 新型コロナウイルス感染症 に関する相談窓口 無料

- 受診・相談センター  
☎0120-567-747（24時間）
- 一般相談（コールセンター）  
☎0120-567-177  
平日：午前8時30分～午後9時  
※休日は午後5時15分まで
- 支援や生活の相談  
☎529-5220  
午前8時30分～午後5時15分  
※平日のみ
- 誹謗中傷被害の相談窓口  
☎521-8647  
午前9時～午後5時※平日のみ
- 市コロナ・ワクチン予約・相談センター  
☎573-1181  
午前9時～午後7時※平日のみ

市政だよりは市のホームページでもご覧になれます。【ホームページアドレス】<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/>  
目の不自由な方のために、点字市政だよりと音声市政だよりを発行している他、市のホームページで声の市政だよりを聞くことができます。



# 子育て・健康

## 子育て

児童扶養手当は、5月11日(火)に振り込みます

問／こども政策課

☎525-3767

☑児童扶養手当は、離婚などで父または母がいない児童や、重度の障がいのある父または母を持つ児童を監護している父母、当該父母に代わって児童を養育している養育者に対して支給される手当です。詳しくはお問い合わせください(所得などにより支給されない場合があります)。

※「児童」とは、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間の方(心身に重度の障がいのある場合は20歳未満まで)。

## こんにちは赤ちゃん訪問のお知らせ

生後おおむね2~4カ月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を、感染予防対策をとりながら、保健師や市が委嘱した「こんにちは赤ちゃん応援隊」が訪問などで相談に応じたり、お住まいの地域の子育て情報をお届けします。

申 問保健所健康推進課  
☎572-3120

## ファミリーサポート事業説明会

問／ファミリーサポートセンター

☎526-0612

時 5月14日(金)午前10時から

場 市民会館

☑子育ての援助を受けたい方と行いたい方の募集と、病児病後児預かりの事業登録の説明  
※託児あり(要事前予約)。  
申 事前に電話で

## プレママ&プレパパ講座

問／こども家庭課

☎525-7671

時 6月5日(土)午前10~11時

場 アオウゼ

☑妊娠中から知っておきたい産後のこと(バースプラン、母乳育児、赤ちゃんの生理や泣き、家族の役割、妊婦体験など)  
講 助産師の石田登喜子さん  
対 妊婦およびその家族  
申 次のQRコードまたは県助産師会(☎573-0211)へ電話で  
※市・県助産師会  
共催の講座です。



## 5月は「児童福祉月間」

問／こども家庭課

☎525-3780

☑市では、5月を「児童福祉月間」と定め、児童福祉の理念の普及・啓発や児童福祉施設の訪問などを通して子どもたちを取り巻く環境の課題の把握を行います。この機会に、子どもたちが健やかに成長できる社会について考えてみませんか?



## 健康

## 5月23日は「難病の日」

問／保健所保健予防課

☎573-4384

☑難病とは、発病の仕組みが明らかでなく、かつ治療方法が確立していない希少な病気のことです。難病で治療されている方の中には働きながら治療を続けている方も多くいます。まずは、難病を知ることから始めてみませんか? 詳しくは、日本難病・疾病団体協議会や難病情報センターのホームページをご覧ください。

日本難病・  
疾病団体協議会  
ホームページ



難病情報センター  
ホームページ



## 乳幼児健康診査

無料

問 こども家庭課 ☎525-7671 ☎572-3417  
ko-katei@mail.city.fukushima.fukushima.jp

### <4カ月児健康診査>

登録医療機関での個別健診で実施しています。個別通知をご覧になり、登録医療機関に予約の上、受診してください。ブックスタート事業については、市立図書館(☎531-6551)へお問い合わせください。

### <10カ月児健康診査>

個別健診で実施していますので「すこやか手帳」をご覧になり、医療機関に予約の上、受診してください。診査票の有効期間は、1歳の誕生日前日までです。

### <1歳6カ月児健康診査・3歳児健康診査>

個別に通知をしております。内容などをご確認の上、お越しく下さい。

令和3年5月実施分 受付時間/午後1時~1時20分

	実施日	生年月日		実施日	生年月日
1歳6カ月児	5/10(月)	令和元年 8月20日~8月24日	3歳児	5/14(金)	平成29年 8月15日~8月20日
	5/12(水)	8月25日~8月29日		5/17(月)	8月21日~8月23日
	5/18(火)	8月30日~9月6日		5/19(水)	8月24日~8月29日
	5/21(金)	9月7日~9月12日		5/25(火)	8月30日~9月2日
	5/27(木)	9月13日~9月17日		5/26(水)	9月3日~9月5日

※転入の方、診査票を紛失された方は、登録医療機関またはこども家庭課へお問い合わせください。市のホームページにも診査票を掲載しておりますので印刷してお使いください。  
※手話通訳が必要な方はご連絡ください。  
※東日本大震災で被災され、本市に避難している乳幼児は、本市が実施する乳幼児健康診査を受けることができます。事前にお申し込みください。

## 子育て相談センター・えがお

無料

保健師・助産師・保育士・ケースワーカーなどが相談に応じます。

時 月~金曜日(祝日を除く) 午前8時30分~午後5時15分

場 子育て相談センター・えがお(こども家庭課内)  
☎525-7671

## 「新型コロナウイルス感染症妊婦相談窓口」を開設しています

無料

☑妊婦の方々が安心して出産などをできるよう、保健師・助産師が新型コロナウイルス感染症に対する不安などの相談に応じます。

時 月~金曜日 午前8時30分~午後5時15分

場 問 こども家庭課  
☎525-7671

**市民検診(がん検診)を実施します**

問/保健所保健予防課  
☎525-7680

**実施期間**／6月1日～10月31日  
※乳がん・子宮がん検診は、6月1日～12月31日(医療機関により終了日が異なります)

**市民検診受診券**

**受診券の申し込み**／5月25日(火)から電話か、市ホームページ内申し込みフォームで

ただし、次の方は受診券を送付しますので、申し込みは不要です。

- 1 年度内に40歳以上になる国民健康保険に加入している方
- 2 後期高齢者医療制度に加入している方
- 3 生活保護を受給している方
- 4 令和元年度、令和2年度にがん検診(市民検診)を受診された方

- 5 年度内20・24・28・32・36歳になる女性
- 6 年度内40・45・50・55・65・70歳になる男性・女性
- 7 令和2年4月20日以降本島市に転入した年度内20歳以上の女性

**受診方法**／個別検診・事前に医療機関に電話などで予約してください。

**集団検診**・実施しません。

※詳しくは、市政だより6月号折り込みの「市民検診のお知らせ」をご覧ください。

**保健福祉センター健康増進室休館**

問/保健所保健予防課  
☎525-7680

**休館期間**／令和4年3月31日(木)まで

新型コロナウイルス感染症に伴う保健所業務拡大のため、健康増進室を休館します。

**体調に不安がある方は まず電話相談を 無料**

発熱などの症状がある方は、まずはかかりつけ医などの身近な医療機関に電話でご相談ください。かかりつけの医療機関がない方は、「受診・相談センター」または「福島市発熱外来受診相談電話」へご相談ください。

**受診・相談センター**／☎0120-567-747 (24時間※土・日・祝日含む)  
**福島市発熱外来受診相談電話**／☎535-3025 (受け付け：平日午前9時～11時30分※当日午後の発熱外来への受診を案内します。)

**緊急休日診療当番医表** Roster List of Weekend and Holiday Emergency Doctors 診療時間／午前9時～午後5時 医療機関により異なる場合があります。

月日	内科	Physicians	小児科 Pediatricians	外科・整形外科 Surgeons/Orthopedic Surgeons
5月2日 日曜日	わたなべ内科 北沢 又 555-1171	南福島クリニック 永井 川 546-4016	いずみよこクリニック 泉 557-0415	いのまた整形外科 笹谷 555-1854
5月3日 憲法記念日	荒井胃腸科内科 泉 558-2577	松川中央医院 松川 町 567-3355	いちかわクリニック 南矢野 目 554-2828	あらいクリニック 荒井 593-1020
5月4日 みどりの日	久津医院 入江 町 525-4561	木村内科医院 渡利 521-0182	岡こどもクリニック 南沢 又 557-9920	渡辺政行整形外科クリニック 北五老内 町 529-7655
5月5日 こどもの日	八子医院 桜木 町 534-4850	わたなべクリニック 成川 593-3172	とみたキッズクリニック 黒岩 544-1777	八子医院 桜木 町 534-4850
5月9日 日曜日	すえなが内科小児科医院 笹谷 558-1211	蓬萊東内科 蓬萊 町 548-1212	すえなが内科小児科医院 笹谷 558-1211	山家整形外科 黒岩 572-7725
5月16日 日曜日	阿部循環器科・内科クリニック 南矢野 目 573-9939	みずの内科クリニック 新町 526-4855	すやま小児科 御山 町 534-3018	おぎはら泌尿器と腎のクリニック 荒町 515-3717
5月23日 日曜日	武田中央医院 泉 559-1664	上野寺内科・呼吸器内科クリニック 上野 寺 592-2111	竹内こどもクリニック 北中央 533-4150	すずきクリニック 松川 町 567-2661
5月30日 日曜日	いがらし内科・消化器内科クリニック 飯坂 町 597-8690	さとう内科医院 豊田 町 523-4511	いそめこどもクリニック 吉倉 545-2757	田島整形外科 西中央 533-6651
6月6日 日曜日	野田循環器・消化器内外科クリニック 北矢野 目 559-1133	藤原消化器内科医院 太平 寺 545-3300	とやのクリニック 鳥谷 野 544-1122	手塚クリニック 御山 535-0550
月日	産婦人科 Obstetricians and Gynecologists	眼科 Eye Specialists	耳鼻咽喉科 Ear,Nose and Throat Specialists	皮膚科 Dermatologists
5月2日 日曜日		ましこ眼科クリニック 丸子 552-5335	西條耳鼻咽喉科医院 笹谷 558-1344	斎藤皮膚科クリニック 八木 田 544-6866
5月9日 日曜日	二瓶産婦人科医院 瀬上 町 554-2323	桜水さかい眼科 笹谷 558-7555	大原総合病院 上 町 526-0300	
5月16日 日曜日	福島西部病院 東中央 533-2121	堀切眼科 太田 町 563-1504	むらおか内科・糖尿内科・耳鼻咽喉科クリニック 松川 町 567-2244	南やのめ皮膚科クリニック 南矢野 目 572-5100
5月23日 日曜日	福島赤十字病院 八島 町 534-6101	福島赤十字病院 八島 町 534-6101	福島赤十字病院 八島 町 534-6101	
5月30日 日曜日	本田クリニック産科婦人科 大森 545-3500	さかい眼科医院 泉 559-3800	むつみ脳神経・耳鼻科クリニック 渡利 526-0873	ふたば皮膚科 森合 573-0343
6月6日 日曜日	明治病院 北 町 521-0805	近藤眼科 太田 町 531-3113	まるべりー耳鼻科 太平 寺 529-6550	

※当番医が変更になる場合もありますのでご注意ください。  
市医師会のホームページ URL <http://f-ishikai.jp/>  
※受診される際は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用をお願いいたします。



休日当番医療機関以外にも診療する医療機関があります。確認してから、ご利用ください。



福島県内の病院・診療所・歯科診療所・薬局を調べるときは、**ふくしま医療情報ネット**が便利です。  
URL <http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx>

健康保険証をお忘れなく!!

**夜間 急病診療所**

☎525-7672  
診療日/毎日  
診療科/内科・外科小児科  
診療時間/午後7時～翌朝7時30分 ※小児科は午後10時まで  
受付時間は午後6時30分～翌朝7時  
★院内感染防止のため、最小限の付き添いにご協力ください。

場所/上町テラス2階

**休日救急 歯科診療所**

☎525-7673  
診療日/日曜・祝日  
診療時間/午前9時～正午 午後1～5時  
受付時間は午前9時～11時30分 午後1時～4時30分  
場所/保健福祉センター1階

# 5 ふくしま

## 月 ももりんカレンダー



今月のイベントやお知らせをカレンダーにまとめました。  
問い合わせ先や詳しいことは、本編のページで確認してね！

●カレンダー内の  
記号について  
⑩などは掲載ページ

☆…さんどパーク休館日  
📖…市民相談 📖…本の読み聞かせ  
※おもちゃ広場休館情報：  
福島県沖地震の影響により当面休館

※市政・一般、消費生活、夫婦間の問題など、育児不安・児童虐待などに関する相談はP17を、子育ての悩みなどに関する相談はP18をご覧ください。

### 第44回 福島市小学校鼓笛パレード

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今年度は、とうほう・みんなのスタジアムで開催し、保護者の方のみ(1家族1人まで)が参観できます。  
と き / 5月19日(水)午前8時45分～午後3時45分※雨天時は翌日に順延  
ところ / とうほう・みんなのスタジアム  
(あづま総合運動公園陸上競技場)  
参 加 / 市内47小学校(予定)  
問 / 学校教育課 ☎525-3782



▲市役所各課お問い合わせ先一覧はこちら

1 森の宝もの探し(～30日)

2 日 親子縄文体験(火起し体験)⑭	3 月 憲法記念日 縄文アクセサリー作り(勾玉作り)⑮ コーヒーを飲みながら野鳥の声を聞こう♪⑮	4 火 みどりの日 縄文アクセサリー作り(キーホルダー作り)⑮	5 水 こどもの日 縄文アクセサリー作り(勾玉作り)⑮ 端午の節句・田おこし⑮	6 木	7 金 法律②	8 土 劇団1200ENが贈る親子への民話劇「あんじゅとずしおう」⑮
9 日 親子縄文体験(縄文輪投げ)⑭ パードウィーク特別企画「鳥・とり・TORI」⑮ 劇団1200ENが贈る親子への民話劇「あんじゅとずしおう」⑮	10 月	11 火	12 水 年金・労働②	13 木 東京1964 報道で振り返る57年前の東京オリンピック(～21日)⑭	14 金 法律② ファミリーサポート事業説明会②	15 土 第27回市民スポーツ・レクリエーション祭(～7月2日)⑭
16 日 親子縄文体験(弓矢体験)⑭ こけし絵付け体験⑮ ふれあい青空フリーマーケット⑮	17 月	18 火 年金・労働② 第44回福島市小学校鼓笛パレード(上段)	19 水	20 木	21 金 法律② みんなにやさしいプラネタリウム⑭ お仕事あとのプラネタリウム⑭	22 土 炭焼き見学会と焼き芋の会⑮ 生涯学習ボランティア養成講座⑮
23 日 親子縄文体験(縄文投壺)⑭	24 月	25 火	26 水 年金・労働②	27 木	28 金 法律②	29 土 生涯学習講演会⑮

30 日  
縄文の日⑮  
むけの朔日⑮  
生涯学習ボランティア養成講座⑮  
生涯学習講演会⑮

31 月  
軽自動車税(種別割)全期納期限⑮

**5月1～31日は水防月間です**

水防とは…突然の洪水などが起きたとき、人命や財産を守るため、地域の人々がさまざまな技術で被害を最小限に食い止めようと活動すること。  
【いざ! というときのために水害への備えをしましょう!!】

- 避難経路は事前に確認しておきましょう
- 非常時の持ち出し品は普段から準備しておきましょう
- 気象情報や河川の水位情報などに注意しましょう

問 / 河川課 ☎525-3756

**福島市LINE公式アカウント**

▲登録はこちら

**【文化の薫りを醸し出すまちへ】**  
福島市写真美術館は、東日本大震災で被災以降、補修工事などで閉館していましたが、新しい要素を取り入れ5月にグランドオープンします。市内には古閑裕而記念館、ふくしん夢の音楽堂、民家園、宮畑遺跡など、さまざまな文化施設・文化財があり、歴史の伝承や学習、各種体験事業などを展開しています。

「ふくしま市政だより」は「マイ広報紙」、スマートフォンアプリ「カタログポケット」「マチイロ」でも無料でご覧になれます。

マイ広報紙

カタログ

マチイロ

ふくしま市政だより 859号  
令和3年5月1日発行  
編集発行 福島市政調整部広聴広報課  
〒960-8601 福島市五老内町3-1 ☎024(535)1111(代)

表紙写真の説明